

【さいき水まつり2018】

今年で31回目となる「さいき水まつり」は、都市部からわずか35km圏内にある佐伯地域の清く豊かな自然を、水まつりの開催を通じてたくさんの方に知っていただくことで廿日市市内全体の活性化を図ること、また、この豊かな自然をいつまでも継承していけるよう呼びかけるために毎年、開催しています。

屋台コーナーは牛串、鶏もも焼、焼きそば、ジュース、生ビールほか多数あり、遊びコーナーは金魚すくい、ヨーヨー釣り、輪投げなどのほか、消防ポンプによる放水体験（的当て）や水鉄砲を使つての団体戦（ウォーターガンサバイバル）などを予定しています。

さらに特設ステージでは地元の団体による神楽舞、和太鼓ほか多数の上演があり、フィナーレは約1,400発の打ち上げ花火で締めくくります。

皆様お誘いあわせのうえ、是非「さいき水まつり2018」へお越しください。

◇さいき水まつり実行委員会 TEL: 0829-72-0690

【さいき水まつり2018】

と き：平成30年7月14日（土）11時～20時30分

ところ：佐伯総合スポーツ公園（廿日市市津田545）

※打ち上げ花火は20時から。駐車場は約500台あります。



さいき水まつり2017



屋台コーナー



ステージイベント

記事協力 NPO法人佐伯山里くらぶ 八木 康

ウォーキングコース
WC 谷川の景色

新道高原 (約150分/約2.5km)
生山峠 (△900)
約60分/約2.5km
羅漢道 (約30分/約1.5km)
中道 (約5分/約0.5km)
約60分/約2.5km
約75分/約4.5km
三國峠 (△2000)
かこ立岩

佐伯・今昔物語

津和野古道

津和野街道の国境の丁度杉林から県道に出る処に昔の一里塚と思われる一角がある。二m位の石垣の中に三m位の古木が立っている。そのそばに径一〇cm位の杉が成長している。

そこから現在の県道を右斜め横切り、裏羅漢山の谷間を一直線に横切り生山峠にあがる。現在の県道は上手を二、三度折り返して生山峠に至っている。ここから大原まで約二km、車でゆっくり走って三〇分はかかる。大原から宇佐郷に下がつてまた古道を登ると、石見六日市の星坂である。溜池のそばに大きな一本杉が立っている。その田野原を過ぎて樋口、蔵木六日市と続く柿木から道を左にとり青野山杉ヶ峠を超えると津和野である。

廿日市津和野藩屋敷から中道周防塚まで約三〇km、車で約一時間、津和野までは三時間の行程である。

昔のように歩くと三日がかりとなる。毎年五月の連休には、廿日市のキリスト教会の信徒の人々が、明治の初め長崎の信徒が津和野へ追放された道程の体験徒歩の旅をされている。年寄りにはなかなかまねのできないことである。



ネットワーク団体からの お知らせコーナー

掲載希望の方はセンター受付まで！
次回45号は9月末発行予定です。



友愛セール

日時：7月12日(木)
10:30~12:30
場所：さくらびありハーサル室
主 催：広島友の会 西方面
問合せ：友愛係
090-1687-5932(西尾)

子どもによる子どものための お店屋さんごっこ

日時：8月5日(日)
10:00~13:00
場所：ゆめタウン市民ホール
・ぜひお越しください！
主 催：青少年夢プラン実行委員会
問合せ：生涯学習課 0829-30-9203

はつかいち花火大会

日時：9月15日(土) 20:00~
雨天順延 9月16日(日)
場所：「串戸港」沖合海上
・2尺玉3発を含む7,000発
夏を彩る中・四国最大級の花火です。
主 催：廿日市花火大会実行委員会

お問い合わせ先 廿日市市市民活動センター

廿日市市住吉 2-2-16 ☎0829-32-3741 fax0829-32-3742

HPアドレス <http://www.hatnet.jp/>

<https://www.facebook.com/shiminkatsudo.hatsukaichi>

ネットワーク現在の状況

(平成30年6月末現在)

登録団体 **152** 団体

さくらdeファミリー

提案型連携事業決定！

提案型連携事業は、市民活動センターに集う市民活動団体同士が連携し、事業や活動を通して、お互いに支え合うことで他の団体に興味を持ち、理解することによりそれぞれの得意分野を活かした、よりよい活動が展開されることを目的として実施します。応募した団体が6月14日の運営協議会でプレゼンテーションし、審査・選考した結果、次の事業に決定しました。

●ふれあいキャンプ

・7月21日(土)～7月22日(日)
★廿日市市内の小学校4年生から6年生の児童を対象に極楽寺山キャンプ場で1泊2日の野外活動を行う。
(食事作りや、制作活動、レクリエーションなどを体験する。)
主催：青少年育成廿日市市民会議
連携：はつかいちレクリエーション

●夏休み子どもボードゲーム教室

・7/25・8/1, 8, 22, 29
いずれも水曜日午後開催
★夏休みを利用して、小学生に世界のボードゲームを紹介する。
主催：いち・に・さん
連携：青少年夢プラン実行委員会

●花見山にソノボルツリーを植える

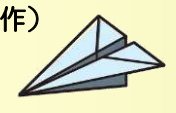
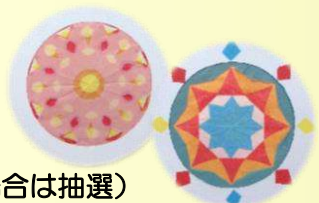
★花見山森のあそび場に、子ども達と一緒に植樹をして、昔のように花の咲く山にする。
主催：青少年夢プラン実行委員会
連携：廿日市造園緑化建設業協会



地域交流事業

夏休み宿題解決工作教室

◆日時：7月27日(金)
9:30~12:30
◆場所：市民活動センター
◆定員：30名（応募多数の場合は抽選）
対象：小学生
◆内容：オリジナルローズウィンドウ（工作）
紙ヒコーキ飛ばし（体験）
◆参加費：600円（軽食付き）



避難訓練を行います

8/17
(金)

当センターでは、8月と12月に消防避難訓練を行っています。8月は主に入居団体の方に参加いただき、119番通報、初期消火、避難誘導、応急救護を分担し、非常ベルを鳴らして、実践さながらに行っています。いざという時に行動出来るよう、定期的を実施することが重要だと思います。

12月(12/14(金)予定)は避難訓練と合わせて大掃除も行います。詳しくは次号でお知らせします。

夏季休館日

8月13日(月)～8月16日(木)

協働推進課より

異動でメンバーが変わりました。よろしくお願いします。



声をかけてください！

ケーブルテレビ《ちゅぴCOMトピックス》 出演者募集！

市民活動センターでは、ケーブルテレビちゅぴCOMが放送している地域情報番組「ちゅぴCOMトピックス」中のイベント告知コーナー（1団体1分30秒程度）の収録を月1回行っています。この番組に出演する団体を随時募集しています。【お申込み・お問合せ】市民活動センター1階 協働推進課（TEL0829-32-3810）

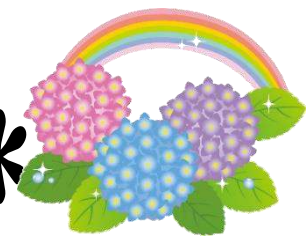
今後の収録日

7月12日(木) 14:30~20:30
8月2日(木) 14:30~20:30
9月13日(木) 14:30~20:30
・収録時間は1団体1時間程度です。
・収録から2週間以降の放送となります。



ネットワーク団体紹介

しりあっc h a o



雨空でうっとおしい天気が続くこの時期です。今回は、地域に根差し、さわやかな活動を長年続けている「青少年育成廿日市市民会議」をご紹介します。

青少年育成廿日市市民会議 40周年記念大会 開催

昭和53年8月20日、青少年育成廿日市町民会議として発足し、廿日市町の市制施行にともない、青少年育成廿日市市民会議となりました。

平成15年に、吉和村、佐伯町と合併、その後平成17年に大野町、宮島町も合併し、山から海までの縦長の廿日市市民会議となりました。

合併当初は、試行錯誤しながらいろいろな事業に取り組みましたが、なにせ広域であるところがネックで、難しい問題がたくさんあり、廿日市・佐伯・大野の三支部に分かれて活動することとなりました。

廿日市市内全体で実施する事業と、地域性を生かす事業を実施することで、全地域の子供たちと関わっていただけるようになり、この度40周年を迎えることができました。

6月2日、当市民活動センターで40周年記念大会を行い、各方面の方々にお越しいただきました。また、来賓の皆さま方にも、おひとりおひとりご挨拶をいただき、花を添えていただきました。



廿日市市長 眞野 勝弘様



諫早市こどもの城館長 池田 尚様



青少年育成広島県民会議副会長
山内 吉治様



40周年記念誌



廿日市市教育委員会教育長
奥 典道様



なごやかなPTA他との懇談会



初代会長 櫻井 正弥様



青少年育成廿日市市民会議会長
後藤 香代子



広島県の青少年のマスコット
ゆっぴー

お知らせ

青少年育成「廿日市市民大会」

日時：7月8日(日) 12:00 開場 12:30 開演

場所：さくらびあ大ホール

- ・オープニング（廿日市小学校和太鼓）
- ・標語表彰式
- ・アトラクション
（阿品台西小学校：よさこい、大野中学校：朗読劇、廿日市西高等学校：ダンス部）
- ・廿日市市全中学校吹奏楽部演奏会

【活動テーマ】

今日の教育内容や教育制度等を考慮し、時代に合った青少年の健全育成をはかる活動を創造し展開する。

21世紀を担う子ども・若者の育成の基盤づくりに資する市民会議をめざした活動を推進する。地域の特性を生かし、地域に密着した支部活動の輪を広げるため、広く市民に青少年育成廿日市市民会議について理解を得て、関係機関・団体等との連携した取り組みを推進する。

活動テーマに基づいて、廿日市支部、佐伯支部、大野支部がそれぞれ地域の特性を生かした事業を行っています。

全 体

廿日市支部



「ふれあいキャンプ」
極楽寺山キャンプ場にて、1泊2日の
野外活動（平成29年7月22・23日実施）



「ふれあいスキー教室」
サイオトスキー場にて
（平成30年1月28日実施）

佐伯支部



「川の学校 in 岩倉」
地元の川で遊び、郷土愛を深めてもらう
（平成29年7月22日実施）



「書初め大会」
（平成30年1月5日実施）

大野支部



「小坊主さんの会」
宮島の聖院境内で、僧侶の方々の指導のもと、1泊2日の合宿体験



「ウィンドサーフィン体験教室」
鳴川にて（平成29年8月20日実施）

設立から40年が経過した今日、社会環境も生活形態も大きく変化しました。それらは、青少年にかかわる問題を複雑化・多様化させています。スマートフォンが青少年を巻き込む事件のきっかけとなるなど、便利になった世の中が新たな犯罪を生む例も見られます。

こうした環境のなかで、青少年が夢と希望をもって健やかに成長し、自立して活躍していける社会を作ることは、大人の責務です。大人自身が環境の変化に柔軟に対応しながら、生きる姿を見直し、生き活きとしている姿、頑張る姿が青少年に「見える」ように、活動をしていくことが大切であると考えます。このたび40周年を迎え設立当初の思いに立ち返り、より積極的に青少年とかかわり地道に進んでまいりたいと思います。

家庭・学校・地域が一体となって青少年育成運動を展開していけるよう、今後ともご協力をお願いします。

問合せ：0829-31-3222【青少年育成廿日市市民会議 事務局】